

# 教団新報

定 価 1部 140円 (本体 133円 千共 200円)  
予約購読料 1 年分 千共 5,000 円  
紙代のみ 3,500 円  
振替 00140 - 9 - 145275  
本紙を購読ご希望の方は、前金を  
そえて、お近くのキリスト教書店  
へお申し込み下さい。  
教会の購読料は負担金に含みます。

発行所 日本基督教団  
169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18  
日本キリスト教会館内 電話 03(3202)0546  
FAX 03(3207)3918  
E-mail:shimpoh-c@uccj.org  
発行人 竹 前 昇  
編集主筆 竹 澤 知 代 志  
印刷所 株式会社きかんし

## 教区総会報告 ③

沖縄・西東京・関東・東北・東中国・東京

いつもあなたがたと共にいる

十七教区中、十六教区の総会が終わった。ここ数年或いはそれ以上の期間、重要課題とされて来た事柄に、少しでも解決の兆しが見えたとは言いがたい。一方、多くの教区で聖餐を巡る議論が起きている。財政問題は深刻の度合いを高めている。教団の未来は何所に向かうのか、不透明な状態が続き、迷子になりそうな不安を覚える。しかし、主はこの時も、私たちと共にいて下さる(マタイ 28・20)。

### 三役一新、総会議員は選出せず

沖縄

第61回沖縄教区定期総会は五月二八、二九両日、沖縄キリスト教センターに正議員四六名中、開会時四十一名が出席して開催された。総会は、四年連続で教団問安使を拒否したが、傍聴席には他教区からの代表・個人も多かった。

議長選挙は、三回目の投票で有効投票の過半数に達し、知花正勝氏(与那原)が、一三票を獲得(投票総数四三、無効二)して当選。知花新議長は、「私に対する批判票の存在することをきっちり受け止めて、協力出来る一致点を探して行きたい」と所信を語った。

副議長も同様に三回目の投票で具志堅篤氏(読谷)が二票を獲得(投票総数四二、無効二)して選出され、正副議長は四年振りに新しくなった。書記は、芳澤信氏(真和志)が二年振りに新たに選任され、結果三役全員が入れ替わった。

二日午後の教団総会議員選挙議案では、第35回教団総会議員の選出を行わな

反対しなかったのは、今は自分たちの足場を固める時期だと思っから「選出を行わないことで、全国の諸教区に沖縄の状況を分かって貰うことは大切」「距離を置くのでなく、むしろ引き寄せて沖縄の立場を語るべき」「距離を置くことは関係を断つことではない。沈黙も大切な情報の発信となる」「こういう議案の出ることで自体が異常だが、将来教会の在り方を問う特設委が作業中であることを考慮

し、今回だけ、選出を行わないことに同意する」など様々な意見が開陳された。一時半近く、今総会で最も時間をかけ、丁寧に行われた討論の後、挙手採決で、三五人中二五人の賛成で承認され、34回総会に引き続き、教団総会議員の選出は行われなかった。



左から芳澤氏・知花氏・具志堅氏

### 未受洗者陪餐問題に議論集中

西東京

五月二八日から二九日にわたって、第15回西東京教区定期総会が吉祥寺教会において開催された。小中乃美子常置委員の司式、原田謙常置委員の説教による開会礼拝の後、議員総数二〇三名中二九名の出席が確認され、開会が宣言された。

来賓挨拶の後、議事に入った。吉岡光人議長による議長報告、道家紀一書記による常置委員会報告がなされた。質問は常置委員会報告に集中した。特に教区ホームページ委員会が、委員会規則に従って、二教区に下した判断について、常置委員会がどう扱ったかについて、質疑が交わされた。

質疑は続いたが、吉岡議長は、常置委員半数選挙と教区選出教団総会議員選挙に入ることを議場に諮り了承を得、選挙が行われた。結果は後述の通りである。

夕食休憩の後、〇五年度教区活動について、若月健悟宣教委員長と各部・各委員長より報告がなされた。また高津博財務委員長より、教区歳入歳出決算、剰余金処分の報告がなされた。吉岡議長は、報告、財務の各審査委員会に付託することを議場に諮り了承を得、一日目の議事の終了を告げた。

二日目、第五期宣教協約を結んだ北海教区の西岡昌一郎議長を迎えて和やかな挨拶が交わされ、改めて宣教協力を誓い合った後、准允式が行われ、八名の方が補教師に立てられた。

昼食休憩を挟んで、各審査委員会の報告を受け、決算も含めた〇五年度の諸報告が承認された。次に、〇六年度の計画と予算も審議の上、可決された。閉会祈祷をささげ予定より早く、総会は終了した。

常置委員選挙結果(半数改選)【教師】大村栄(阿佐ヶ谷)、原田謙(更生)、河村博(調布)【信徒】平松進(東中野)、高津博(大宮前) 新堀邦司(日野台) 教団総会議員選挙結果。【教師】吉岡光人(吉祥寺)、若月健悟(国分寺)、道家紀一(井草)、久山庫平(南三鷹)、原田謙(更生)、大村栄(阿佐ヶ谷)、河村博(調布)、真壁巖(相愛)、山畑謙(小金井緑町)、吉岡康子(吉祥寺)、大宮博(成瀬が丘)、内藤留幸(高井戸)【信徒】高橋豊(白鷺)、小中乃美子(永福町)、川原正言(南三鷹)、平松進(東中野)

佐ヶ谷、原田謙(更生)、河村博(調布)【信徒】平松進(東中野)、高津博(大宮前) 新堀邦司(日野台) 教団総会議員選挙結果。【教師】吉岡光人(吉祥寺)、若月健悟(国分寺)、道家紀一(井草)、久山庫平(南三鷹)、原田謙(更生)、大村栄(阿佐ヶ谷)、河村博(調布)、真壁巖(相愛)、山畑謙(小金井緑町)、吉岡康子(吉祥寺)、大宮博(成瀬が丘)、内藤留幸(高井戸)【信徒】高橋豊(白鷺)、小中乃美子(永福町)、川原正言(南三鷹)、平松進(東中野)

野、高津博(大宮前)、新堀邦司(日野台)、渡邊豊明(小金井緑町)、山本晃(仙川)、本村利春(吉祥寺)、寺嶋公子(阿佐ヶ谷)、五十嵐昭一(国立)、西館巖(天門) (道家紀一報)

▼農民達が車輪を作るために木を曲げている。二度も蒸して、柔らかく曲げやす

荒野 荒 野 声

野、高津博(大宮前)、新堀邦司(日野台)、渡邊豊明(小金井緑町)、山本晃(仙川)、本村利春(吉祥寺)、寺嶋公子(阿佐ヶ谷)、五十嵐昭一(国立)、西館巖(天門) (道家紀一報)



# 七千五百万円の献金を決議

関東

第56回関東教区総会が五月三〇日～二日、さいたま市大宮のソニックスティ・小ホールで開催された。正議員二六四名中一三三名で総会は成立し、開会礼拝を行い聖餐に与った。

一日目の午前、一名の准允式と三名の按手礼式が執行され、受允者と受按者それぞれの教会の関係者が壇上で紹介され、喜びを分かち合った。

一日目午後、教団問安使の鈴木伸治教団書記が挨拶し、教団議長の挨拶を朗読した。これに関して、議場からいくつかの問いや意見が出された。まず、「正しい聖礼典の執行」に関し、聖礼典の乱れはこの程度進んでいるのかと問われ、また、「二種教職制の問題を含めて、これらの乱れは執行部の怠慢だ」、あるいは、教団議長の社会状況、合同のとなえなおし、沖縄の諸問題についての認識が十分である等の意見が述べられた。

諸報告中、教区議長報告

の鈴木伸治教団書記が挨拶し、教団議長の挨拶を朗読した。これに関して、議場からいくつかの問いや意見が出された。まず、「正しい聖礼典の執行」に関し、聖礼典の乱れはこの程度進んでいるのかと問われ、また、「二種教職制の問題を含めて、これらの乱れは執行部の怠慢だ」、あるいは、教団議長の社会状況、合同のとなえなおし、沖縄の諸問題についての認識が十分である等の意見が述べられた。



列席の正教師皆が手を置く按手礼式

の補足として、沖縄教区総会に受け止めていたのではな

いか、我々はこれにいたずらに評価を下そうとするのでなく、静かに見守ることが大事ではないか」と語った。

二日目午後、前日の分科会報告を受けた上で各審議に入り、とくに「新潟中越地震被災教会・被災地支援推進に関する件」に時間と熱意が注がれた。

教団は、億五千万円を目

議案は「我々は非常に重要な決断をしようとしているのだ」との認識を慎重に議場に確かめつつ、採決に入

議案は一五九名中一四三名の賛成で可決され、関東教区は被災地支援について

新たな態勢に入ることになった。この決意が全教団に伝わることを関東教区は願っている。

【信徒】金刺一雄(上尾合同)、滝川英子(七里、大島健一(大宮、内田聖子(長岡、伴朋子(前橋)、和田献一(氏家、吉田武人(鴻巣、諏訪部勝(甘楽、小西文江(新潟、内山一(鹿島、舟生まゆみ(石岡)、棚橋千恵美(越谷、坪井明子(安中、綿貫富夫(桐生東部)



巡回教師派遣式(高橋力教師)

## 謝儀保障見直す協議会開催

東北

五月三〇日(火)～三十一日(水)、仙台青葉荘教会及び東北教区センター「エマオ」を会場に第61回東北教区総会が開催された。

開会礼拝においてエレミヤ書45章1～5節から「自分に大きな期待を抱くな」と題し福島純雄議長が説教

を語った。現在諸教会の置かれていた状況は厳しい。自分自身に過信することなく神の計画に委ねて行く時に展

望が拓かれるとの御言葉を受けた。

一日目午後七時一五分より九時一五分まで、東北教区センターに会場を移して「謝儀保障ならびに教会共同」についての協議会が行

われた。現在、既得権化している謝儀保障のあり方を

見直し、地域の伝道のために教会が協力する道を探るものである。宣教共働研究

## 「伝道を考える」主題で発題・分団

東中国

第55回東中国教区定期総

会は、五月二二、二三日の

関係に移行されていくことを目指している」と述べた。

また教区の様々な取り組みを通して、教団の諸課題にも触れた。

一日目は、朝の礼拝の後、

午後には初の試みとし

て、二〇五年度中に召天

された教区内の信徒(四四

名を覚えて追悼礼拝をさ

された。

予定されていた議案とし

ては、三年目を迎えた「人

権問題特設委員会継続に関

する件」、教区の伝道と連

帯とをさらに推進するため

の「教会強化特別資金運用

規定改定に関する件」、宣教

部各委員会の働きをさらに

推進するための「教区規則

改定に関する件」等がいず

れも賛成多数で可決され

た。

また緊急議案三件①「ギ

リスト者として教育基本法

『改正』に反対する件」②

『共謀罪』創設を盛り込ん

だ組織的犯罪処罰法改正案

を危惧し、キリスト者とし

て同法案改正の取り下げを

求める件」③『憲法改正

国民投票法案』にキリスト

者の立場から反対し、国に

異議を申す件」が議場にお

いて承認され、それらの常

置委員会付託が賛成多数で

可決された。

課題として、各地区に委

託している教会記録審査の

現状に対する危惧が議場よ

り訴えられた。

教団総会議員選挙結果。

【教職】宇野稔(岡山、

藤原寛人(上井、草地大

作(境港)、宮崎達雄(倉敷、

ト部康之(倉敷水島、八

束潤一(米子)

【信徒】牧野草哉(倉吉、土

井しのぶ(高梁、佐々木

道也(上井、難波幸矢(光

明園家族、谷野順子(倉

敷水島、湯村セツ子(岡山

(ト部康之報)

一日目に続き二日目にも

各報告がなされた。その中

で東北教区センターの運営

について質疑があった。開

設されてから五年目である

が必要なメンテナンスなど

と

与えられた課題も多くあ

るが、総会の閉会予定時刻

を二時間残して全ての議事

を終えることができた。

教団総会議員選挙結果。

【教職】福島純雄(郡山、

柴田彰(川谷、高橋和人

(仙台東六番丁)、小西望

(仙台北、佐々木栄悦(福

島、望月修(仙台広瀬河

畔、高橋真人(会津坂下、

宮崎新(福島伊達)

【信徒】石田サタ子(安積、

志藤仁一(山形本町、稲

垣弘輔(仙台東六番丁)、

斎藤仁一(山都、長谷川

精一(仙台東一番丁)、大

沼近(宮城野愛泉、境澤

栄美子(山形六日町)、八

重樫捷朗(仙台北

(宮崎新報)



受按者・受允者の決意が語られる

開会礼拝・組織会の後、

議長は議長報告を受けた。

「顔の見える関係づくり」

を就任当初から訴えてきた

宇野稔議長は、「見る」知

る「から」支え合う「働く

というテーマのもと、「教会

教育の視点から「教区財政

の視点から「教会問安から

見えてきたもの」として、

三名から発題を受け、分団

協議を行なった。

二日目は、朝の礼拝の後、

按手礼・准允式を執行した。

受按者一名・受允者三名の

決意が語られ、新しい教師

を迎える喜びがそれぞれの

教会の信徒議員より述べら

れた。

午後には初の試みとし

て、二〇五年度中に召天

された教区内の信徒(四四

名を覚えて追悼礼拝をさ

された。

予定されていた議案とし

ては、三年目を迎えた「人

権問題特設委員会継続に関

する件」、教区の伝道と連

帯とをさらに推進するため

の「教会強化特別資金運用

規定改定に関する件」、宣教

部各委員会の働きをさらに

推進するための「教区規則

改定に関する件」等がいず

れも賛成多数で可決され

た。

また緊急議案三件①「ギ

リスト者として教育基本法

『改正』に反対する件」②

『共謀罪』創設を盛り込ん

だ組織的犯罪処罰法改正案

を危惧し、キリスト者とし

て同法案改正の取り下げを

求める件」③『憲法改正

国民投票法案』にキリスト

者の立場から反対し、国に

異議を申す件」が議場にお

いて承認され、それらの常

置委員会付託が賛成多数で

可決された。

課題として、各地区に委

託している教会記録審査の

現状に対する危惧が議場よ

り訴えられた。

教団総会議員選挙結果。

【教職】宇野稔(岡山、

藤原寛人(上井、草地大

作(境港)、宮崎達雄(倉敷、

ト部康之(倉敷水島、八

束潤一(米子)

【信徒】牧野草哉(倉吉、土

井しのぶ(高梁、佐々木

道也(上井、難波幸矢(光

明園家族、谷野順子(倉

敷水島、湯村セツ子(岡山

(ト部康之報)

一日目に続き二日目にも

各報告がなされた。その中

で東北教区センターの運営

について質疑があった。開

設されてから五年目である

が必要なメンテナンスなど

と

与えられた課題も多くあ

るが、総会の閉会予定時刻

を二時間残して全ての議事

を終えることができた。

教団総会議員選挙結果。

【教職】福島純雄(郡山、

柴田彰(川谷、高橋和人

(仙台東六番丁)、小西望

(仙台北、佐々木栄悦(福

島、望月修(仙台広瀬河

畔、高橋真人(会津坂下、

宮崎新(福島伊達)

【信徒】石田サタ子(安積、

志藤仁一(山形本町、稲

垣弘輔(仙台東六番丁)、

斎藤仁一(山都、長谷川

精一(仙台東一番丁)、大

沼近(宮城野愛泉、境澤

栄美子(山形六日町)、八

重樫捷朗(仙台北

(宮崎新報)



---

---



# 牧師のパートナー

妻が安行教会の牧師に就任してから、九年余りの年月が経ちました。東京三鷹での生活に区切りをつけ、二歳の子どもと夫婦三人で埼玉安行にやってきました。期待と不安を抱きつつ…。妻は、一体どんな説教をするのだろうか？ ちゃんと福音を語るのだろうか。私たち信徒に十字架のキリストを毎回解き明かしてくれるのだろうか？ いつもいつもキリストの十字架と復活を語って欲しい。私たちは聖書の言葉を聴いても、十字架と復活のキリストとの関係をすぐ見失ってしまうから繰り返し繰り返しとしつこく言って煙たがられはしましたが。

安行教会では、火事で現在の場所に移築後（皆様の協力のおかげで）さんいただいたらしい、ありがたいと（ごさいます）、教会学校が閉じていて、CS教師の希望もなく、再開のめどが立っていませんでした。それならと、牧師が新たな方向を紹介し、その学びを始めることになりました。子どもを通常に礼拝に招くということです。原始教会がそうであった様です。信仰の継承という意味でも私たち親

達が大切にしているものを自分の子どもに伝える、孫に伝えるということ（を第一にしよう）と！

地区の牧師先生方、東京神学大学の教授を講師に招きつつ、礼拝の構造を学びました。変えていいもの、変えてはいけないものを学びました。子どもが礼拝の中に積極的に参加できる様工夫しました。礼拝とは、ぬかつく、ひさまつく、ということ、もちろん神に。礼拝の構造は神との応答で出来ているということ。神の前に静まり自分を整え、神に招かれ、神を賛美し、罪を告白し、罪の赦しの保証をされ、十戒で神の恵みの戒めのうちにあることを確認し、

## 礼拝の喜び

田中 篤司  
(安行教会員)



鳥取・島根へ家族旅行  
小泉八雲記念館前にて

神に愛されている隣人とキリストにあるあいさつを交わし、賛美し、みことばの解き明かしを求め、みことばの解き明かしを受け、私たちの信仰を告白し、目に見えるみことばである聖餐に与り、賛美し、自らを神の前に捧げる思いを持ちつつ献金献身し、この世のために執り成して祈り、キリストにいただいた主の祈りを皆で捧げ、宣教に関する報告を受け、神をたたえ、教会から世に遣わされるよう派遣の祝福を受けて送り出され、後奏で礼拝の恵みをしみじみと味わう。毎礼拝毎に

神と出会う、応答関係をもつ。この恵みのすばらしさに驚きました。礼拝の構造を学び、皆で整えることによって、礼拝が生き生きと喜びに満ちたものになったのです。

話は変わり、牧師家庭の子育て、あるいは、信仰者の家庭の子育てについてひとこと。保育園に通っていた息子、「とうさんもいい人出来たら、いなくなってしまうんだよー」「ええっ？？」「保育園の息子からこんなこと言われたら皆さんどうですか。私はほんとに死ぬほどビックリしました。自分の子どもにしっかりと神様にあるよき価値観を引き渡さないと、世の価値観、マスメディア、友達からの価値観にやられてしまうんだ。絶対それらにやられてくれない。この言葉で私は決心しました。親が恵みで与えられたよき神さまの価値観をなんとか子に良きものと思ってもらいたい！ その結果としてやったこと、子どもと一生懸命遊びました。とつても遊びました。遊戯王カードや魚釣りも始めました。妻にバカにされよう！息子の言葉は保育園の離婚家庭の友達のお話を子ども同士で話していたことが後で分かりました。友達からの価値観恐ろしや。世の子育て中のキリスト者の方々、私たちの子どもを奪われないよう真剣に生きましようね。

### 出版局ニュース

<http://www.jp.uec.jp>

#### ★新刊から

『歴史の狭間を生きた「李仁夏」戦争が暗い影を落とす一九四一年に余儀なく日本の中学院に留学。教会と地域に仕えつつ、「寄留の民」として差別と向き合い、共生社会を目指して「和解の福音」に仕えた感動の記録。四六判・二二〇円

『キリスト教徒が生きた口

「帝国」へ松本宣郎」キ

リスト教公認以前のキリス

ト教徒は、「迫害」の中で

死と隣り合わせの日々を送

っていたのであろうか。彼

らの実態を、社会史の観点

から丁寧に紐解く。四六判・

二五二〇円

『初期キリスト教の礼拝―

その概念と実践』へP・F

・ブラッドショー、荒瀬牧

彦訳）教会の最初の数世紀

に、キリスト者たちはどの

ような儀式を、なぜ行った

のか。時代背景と地域性か

ら説得力のある叙述で考察

し、その起源と展開を探索

。四六判・二二二五円

『講座 日本のキリスト教

芸術』全三巻（刊行開始）

日本の文化に溶け込み、固

有の芸術として開花した、

日本におけるキリスト教芸

術の証しを体系的に捉え直

し、検証する。(1)音楽・横

坂康彦・編・四六判・二六

二五円／(2)美術・建築・神

田健次・編／(3)文学・富岡

幸一郎・編

『日本の説教 第Ⅱ期』全

14巻（刊行開始）日本のプ

ロテスタント教会の特筆す

べき遺産を、今改めて学び

直し、問い直す。

〈既刊〉(1)小崎弘道〓解説・

鶴沼裕子・四六判・二六二

五円／(2)賀川豊彦〓解説・

雨宮栄一・二六二五円／(4)

大下角一〓解説・原 忠和・

二六二五円／(5)浅野順一〓

解説・関田寛雄・二五二〇

円／(6)島村亀鶴〓解説・新

堀邦司・二七三〇円／(7)大

村 勇〓解説・大宮 溥・

二六二五円

〈続刊〉(8)福田正俊〓解説・

池田 伯／(12)北森嘉蔵〓解

説・朴憲郁 他

★特価期間六月末終了です

『キリスト教礼拝・礼拝学

事典』へ今橋朗・竹内謙太

郎・越川弘英〓監修）特価

八九二五円（通常価格九四

五〇円）＊分野別全収録項

目 一覧表出来！キリスト教

書店または、出版局ホーム

ページへ。

### お知らせ

★ハンセン病を正しく理解する講演会2006いのちの尊厳を求めて／(1)関東地区、時〓6月24日(土)14時〓17時 所〓教団柿ノ木坂教会、講師〓石田裕さん／(2)関西地区、時〓7月1日(土)14時〓17時 所〓日本キリスト教会西宮中央教会、講師〓曾我野一美さん／主催〓社団法人好善社 ☎03-3712-1384

5、関西連絡先 ☎06-6491-1704 (山本)

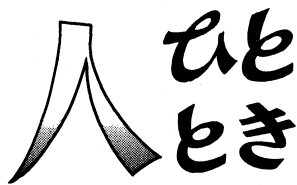
★東京地区原理問題相談会

時〓7月7日(金)13時〓15

時〓所〓日本キリスト教会

館4階会議室／問合せ〓東

京教区事務所 ☎03-3203-4270



柴田 順子さん

## 78 歳、将来を語る



1928 年生まれ。和菓子作り講師。藤沢教会員。現在、レンジで出来る和菓子を考案中

新聞広告で見たカルチャーセンターの和菓子作りの講座が目にとまり、申し込んだ。「こんなにのめり込むとは思いませんでした」マイスターをはじめ数々の資格を所得し、気が付けば和菓子を作り続けて十年になる。教会に繋がったのは母の影響だった。自由学園で羽仁もと子の薫陶を受け、卒業後、植村環に導かれて受洗した。近所の八百屋の二階を会場として、浅野順一が聖書の勉強会を開いていたのにも参加した。母の祈りに支えられて教会生活が続けていると思っていた。しかしある時、母を通して神様が捉えて下さると気付かされる。母の姿を見て学ばされた事は多いが、それも神様の守りであり、母の姿

を通してつかまえて下さったのだ、と。そもそも自分は太それた人間じゃない。意地悪をしたり、きつい事も言う。でもそんな人間が人を喜ばせたい、それを通して神様に喜んでいただきたい、そう思うように導いて下さったのだと思った。教会の祝会には百個の和菓子を作る。教会の婦人会に招かれて講座を開いたり、地域の子供達の和菓子講座で講師を務めもする。いざれ教会や幼稚園に働きかけて、和菓子作りを通して伝道ができる、と願っている。まだ野望の段階ですけどねえ。将来の展望を語る姿は年齢を感じさせない。一方で、自分に母程の信仰が

前述した日本宗教連盟理事長として各方面の会に参加させていただいている。五月十一日外国人記者クラブにて、庭野平和賞の授与式に出席した。

今回はイスラエルのラビたちがパレスチナの弱者側に立って平和と人権と正義のため貢献している働きが選ばれて二千万円が贈られた。立正佼成会が授与するのだが選考したのはノルウェーのルター派の司教がその責にあった。

私はイザヤ書32章17節を引用しつつ挨拶した。神の姿に似せて創造された人間 (Imago Dei) を

### ラバイズ・フォー・ヒューマン・ライツ

ありません。平和を願う人も多くいます。しかし、平和を作り出す人は必ずしも多くはないのです。そうした中であってラバイズ・フォー・ヒューマン・ライツのな

受賞したラビたちの「平和とは命を救うこと、神の与える恵みはユダヤ人のみの権利ではなく、共に広く豊かに共有すべきもの」というスピーチも感動的であった。ともかく立正佼成会の庭野平和賞を契機としてノルウェーのルター派司教、ユダヤ教のラビたちと出会い、日本宗教連盟を代表して牧師が挨拶をする不思議を思わせられた次第である。

(教団総会議長 山北 宣久)